

m.

That's Mine. It's Mine

GEO協議会だより

編集・発行：Mine 秋吉台ジオパーク推進協議会事務局

現地審査報告



7月28～30日に、ユネスコ世界ジオパーク認定に向けた国内推薦申請の現地審査が行われました。本審査は、日本ジオパーク認定地域が4年ごとに活動状況を確認される再審査も兼ねていました。したがって、ユネスコ世界ジオパーク国内推薦申請の観点から、地質地形遺産の国際的な科学的価値とその保全・活用状況について、日本ジオパーク再審査の観点から4年間の活動実績について、審査を受けました。

審査員は、日本ジオパーク委員会委員長の中田節也氏、日本ジオパーク委員会調査運営部会部会員の新名阿津子氏と岩本直哉氏の3名でした。審査は、本協議会会長の西岡市長が審査員に対して、ユネスコ世界ジオパーク認定を目指す熱い想いを伝えるところからスタートしました。サイトへの視察は、秋吉台や大正洞、長登銅山跡などに行き、市民のジオガイドや山口大学の研究者などに解説をしていただきました。また、地域団体や民間企業、学校など様々な立場の方から、これまでの取組とこれからの計画についてお話いただきました。

審査では、3日間と限られた時間の中でしたが、Mine秋吉台ジオパークの価値や活動を十分に見ていただくことができました。最後に行われた審査員からの講評では、日本ジオパークとしての4年間の活動については、概ね達成されたとの感想でした。一方で、ユネスコ世界ジオパーク認定に向けては、まだまだ距離感があるとの印象を受けたようでした。

審査結果は、10月3日の日本ジオパーク委員会で決定され、その後審査結果に対する報告書が送付されます。本協議会は、報告書の内容を精査し、今後の活動に反映させていきたいと考えています。



写真)左上から

①会長によるプレゼン ②別府弁天池のマス料理でおもてなし ③嘉万で活躍しているスマイル・レインボウのみなさんと ④スマイル・レインボウさん手作りカレーで昼食 ⑤ジオガイドによる案内 ⑥宇部興産のプレゼン ⑦大正洞をご案内 ⑧洞窟ジオガイドと3名の審査員 ⑨長登銅山跡をジオガイド ⑩熱弁いただいた市民のみなさん



シンポジウムの中でプレゼンテーションするための要旨を作成するにあたり、当ジオパークの国際交流員トリスの協力なくしては完成できなかった。日本語で作成した文章を英文に翻訳し、プレゼンの為に英語で音読し、デモ音源を作成してくれた。当初日本語で予定していたものを英語でプレゼンすることが可能となった。トリスに感謝、感謝！！

練習を重ね、本番では「Mine秋吉台ジオパークのダイジェスト」と、私がライフワークとしている「ドリーネ耕作」について発表した。日本語英語での発表は理解しにくいものとなったかもしれないけれど、通訳を介してとぎれとぎれの時間を費やすよりも「英語でやってよかった」と達成感を得ることができた。発表の補完として、各スライドに英語の字幕を添付したことで、Mine秋吉台ジオパークの魅力は伝わったと感じた。



Akiyoshidai is a gently undulating plain, accented by karrenfeld and depressions known as dolines which are characteristic of karst regions; these features set it apart from the surrounding landscape.

げなげなジオ話⑫

植物の「振る舞い」を語りたい

認定ジオガイド 檜崎知行

秋吉台のガイドでは花の案内が欠かせない。名前や美しさを語るだけではジオ風ではない（くわしい人には歯が立たない）。そこで、この台地での植物の「振る舞い」を話そうと科学博物館の先達にいろいろ教えてもらっている。そのなかから三つを…。

可憐な姿で人気のあるヒトリシズカは、湿润どちらかといえば冷涼を好む。日差しが強く乾燥気味の秋吉台では、石灰岩や若竹山などの丘の北斜面に咲いている。寒冷を好む植物は、暖かい土地では日陰で、しかも花期を早めるらしい。高原に居る場合もあるげな。



ヒトリシズカ



センボンヤリ

Geoguide Column

ハシナガヤマサギソウは見つかれば嬉しくなるちょっと珍しい花。蜜腺のある細長い距（きょ）が特徴。あまりに長いので特別な蛾（が）しか吸蜜・授粉できない。



ハシナガヤマサギソウ

授粉する動物を限定する理由を聞くと、同種の花だけを回るので受粉する確率が上がるのだとか。見事な戦略である。しかし、多くの動物を呼ぶ花（たとえばカセンソウ）も咲き誇っている。正解が一つではないのが自然界というものげな。

センボンヤリは山焼き後、最初に顔を出す小さな花。背が低い春は発芽力の強い有性生殖の種を自分の周囲に播き、背が高くなった秋には発芽力の弱い自家受粉の種を高い塔（とう）から遠くまで数多く飛ばす。その塔を槍に見立てて名がついたげな。

トリスです



美祢市に来て一年が経ちました。地元の方々には色々教えていただき大変お世話になっています。

秋吉台と秋芳洞をはじめとし、長登銅山跡等、美祢市の誇るべき遺産や文化財が好きになり、世界にその価値を知ってもらうためにユネスコ世界ジオパークを目指して頑張りたいと思います。しかし、この貴重な遺産を保全し、次世代に残すためには、美祢市に対して愛着を持っていらっしゃる地元の皆さまの協力が必要です。お時間が許す方は、是非ジオパーク活動に参加してみてください。

国際交流員 グレイ・トリスタン